

令和2年度 盛岡体育館 3 X 3 交流大会 競技規則

競技規則は、F I B A公式バスケットボール競技規則に準ずるものとする。

1. コートとボール

コートサイズは、横15m、縦11mとし、ゴールはミニバスケットボール競技用(高さ2.6m)を1基とする。ボールは5号球とする。

2. 登録選手

各チーム3~4名とし、全員出場することとする。

3. 審判

2名(各チームより1名ずつ)。

※何らかの理由により、1名の場合はトレイルポジションから判定する。

4. テーブルオフィシャル

2名(各チームより1名ずつ)、タイマーとスコアラーで構成。

大会事務局より指定されたチームが担当し、引率責任者が作業補助を行う。

5. コートキーパー

2名。大会事務局より指定されたチームが担当する。

6. ゲーム開始、終了時

フリースローラインを挟んで向かい合い、出場選手3名が開始時、終了時に礼をする。

7. ゲーム開始時のポゼッション

じゃんけんで勝ったチームが、ゲーム開始時のポゼッションとなる。

8. 得点

アークの内側からの得点は1点、外側からの得点2点とする。

9. 競技時間とゲームの勝敗

・試合時間は、7分ランニングタイム(もしくは21点先取)とする。

(同点の場合は、代表3名によるフリースローを行う。それでも勝敗がつかない場合は代表者によるじゃんけんで決定する。延長戦は行わない。)

・勝ち点により順位を決定する(勝ち:3点 負け:1点、勝ち点が並んだ場合は得失点差

により決定、得失点差が同じ場合は代表者によるじゃんけんで順位を決定する)

10. ショットクロック

なし。ただし、オフェンスチームが積極的にシュートを狙わない場合、審判は残り5秒をカウントして警告する。

11. タイムアウト

なし。

12. ショット時のファウル

- ①シュートが不成功の場合：アーク内からのショットは1本、アーク外からのショットは2本のフリースローを与える。
- ②シュートが成功した場合：得点はカウントとなり、アーク内外いずれも1本のフリースローを与える。

13. 個人ファウルと退場

なし（退場することはない）

14. チームファウルの制限

- ①7、8、9個⇒フリースロー2本
- ②10個以上 ⇒フリースロー2本+ボールポゼッション

15. フィールドゴールが成功したあとの攻撃権

ディフェンスのチームにポゼッションが移る。バスケットの真裏からボールをドリブルまたはパスでアークの外まで運ばなければならない。新たにディフェンスになったチームは、ボールがバスケット真下の“ノーチャージセミサークル”の外に出るまで、ボールに対してディフェンスしてはならない。

16. ボールがデッドになった場合の再開

トップからチェックボールで再開する。

17. ディフェンスのチームがリバウンドをコントロールまたはスティールした場合

ボールをドリブルまたはパスでアークの外に運ばなければならない。

18. ジャンプボールシチュエーション後の再開

ディフェンスのチームにポゼッションが移り、トップからチェックボールで再開する。

19. 交代

ボールがデッドかつチェックボールの前に可能。交代要員はバスケットと反対側のエンドラインに立ち、コートの外へ出たチームメートと交代でゲームに入る事が出来る。交代は審判やテーブルオフィシャルによる指示や合図を必要としない。

20. その他

- ・ゲーム中は、チームで同一色のウェア（Tシャツやビブスも可）を着用、但しウェアの共有はしないこと。
- ・ゲーム終了後の握手、及び試合中の交代の際の身体的接触（ハイタッチ等）は極力控えること。

※上記に記載がない場合、競技規則の基本線を超えない範囲で、ゲーム審判は自身の判断で適宜に試合を進めることができる。選手と引率責任者は審判の判定に従うこと。